

(1)自治体名：福井県	(2)知事・市区町村長名：西川 一誠
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
① [タイトル] 日本一の子育て応援システム	
② [メッセージ] (50~100 字程度)	
<p>出生率は全国唯一４年連続で上昇しており、子どもの学力は３年連続、体力は２年連続で全国トップです。</p> <p>保育所の待機児童はゼロで、３人っ子世帯の応援、ママ・ファースト運動、結婚の応援など、全国に先駆けた施策で「日本一の子育て応援システム」づくりを進めています。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
① [アピールポイント] (50 字以内)	
<p>５００名を超える「子育てマイスター」が、子育て応援のボランティア活動を行っている。</p>	
② [概要] (200 字以内)	
<p>平成１７年度から、保育士や看護師、助産師などを「子育てマイスター」として登録。現在登録者は５００名を超える。</p> <p>子育て支援センターや保育所でお母さんたち一人ひとりの育児相談や自宅の電話での相談受付など、ボランティアとして、子育て家庭の気軽な相談相手となって活動している。お母さんたちから、安心して子育てできると好評。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部子ども家庭課 /0776-20-0341
(6)HP の URL 記載可	http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kodomo/index.html

(1)自治体名：福井県勝山市	(2)知事・市区町村長名： 山岸 正裕
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 日本一の子育て環境を目指す。	
[メッセージ](50～100 字程度) 豊かな自然があふれ、歴史と文化に育まれた環境の中で、夢と希望をもって「子育て環境日本一」を目指して施策を充実し、「子育て環境モデル都市」をつくる。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 「すくすく育成奨励金の交付」「放課後児童対策の充実」「保育料軽減県下一」「大学病院との出産医療連携」	
[概要](200 字以内) 多子世帯の経済的支援のため第3子出産に30万円、第4子40万円、第5子以降は50万円を交付する交付金事業を平成4年より継続中。市内全小学校下に児童施設を配置し無料で放課後児童が利用できる施策を実施。保育料徴収基準低減化は県下でトップクラス。地元の社会保険病院が出産医療を停止したため、福井大学病院医学部と連携し、診療は地元で出産は大学病院での態勢を構築し、交通費を補助。	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部福祉・児童課 / 0779 87 0777
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.katsuyama.fukui.jp/

(1)自治体名：福井県坂井市	(2)市長名： 坂 本 憲 男
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標 題] わがまちの子育て応援宣言	
[メッセージ](50～100 字程度) 坂井市では、安心して子どもを産み育てられる環境づくり、次世代の親の育成、保育サービスの質の向上と子どもと家庭への支援、社会全体による支援などの諸施策を総合的かつ計画的に推進します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 地域ぐるみによる子育て支援 子育てと仕事の両立の支援 経済的支援の充実 今後の取り組み予定です。	
[概要](200 字以内) 地域子育てセンターの充実、育児サークルや子育てボランティアなどの自主的な活動を支援するとともに、家庭と地域とのつながりの再生をはかり、多様化・高度化する要望・要求に対応するため、地域ぐるみで支援していきます。 企業に対して、育児休業制度や短時間勤務制度の活用、特に、父親の制度活用を推奨するとともに、働き手の意見も取り入れながら子育てしやすい就労環境を整備するなど意識啓発を図り、子育てと仕事が両立できる社会環境づくりを支援します。 乳児医療費の助成や児童手当等の支給などの支援策の充実に努め、子育てに対する経済的な負担の軽減を図ります。 今後の取り組み概要です。	
(5)担当課 / 直通番号	福祉保健部児童家庭課 / 0776 50 3042
(6)HP の URL 記載可	